
安全に運動ができる場所 カーブス

感染予防対策を徹底し、さらに安全な場所に

1. 30分に一回、店内の空気を新鮮な空気に入れ替え
2. ゆったり運動スペース、隣と1メートル以上離れて運動
3. 感染予防をしながら楽しく運動！の工夫がいっぱい

手指や器具の消毒など標準感染予防策も引き続き徹底してまいります

The logo for Curves, featuring the word "Curves" in a stylized, purple, cursive font.

[詳しくは次ページをご覧ください](#)

営業再開のお知らせ

および

感染予防策のさらなる強化について

カーブスチェーンは3月8日～15日の休業期間を経て、3月16日（月）より全店で営業を再開いたします。

営業再開にあたり従来から実施をしてきた「標準感染予防策」をさらに徹底して参ります。また3月9日には新型コロナウイルス感染症対策専門家会議より「クラスター（集団感染）が発生しやすい3つの条件の重なり」が発表され、そのような場面をつくらないこと、また、避けることが推奨されました。カーブスではこれを受け、「3つの条件」それぞれへの対策をさらに強化して参ります。

1週間の休業期間中、全店全従業員は出勤をし、感染予防を丁寧に学び直し、また各店にあわせた実践的な感染予防策の練り直しや徹底のための仕組みづくりを進めてきました。

さらなる安全への取り組みによって、今まで以上にお客様に安心して運動をしていただける場として、営業再開を迎えることができました。

『クラスター（集団感染）が発生しやすい3つの条件の重なり』

以下の3つの条件が同時にそろう場所や場面において集団感染が発生しやすい

- （1）換気の悪い密閉空間
- （2）多くの人が密集
- （3）近距離での会話や発声

1. 「クラスター（集団感染）が発生しやすい3つの条件の重なり」への対応

従来においても「3つの条件」が重なることはほぼありませんでしたが、さらなる感染予防、安全性の向上のために3つの条件それぞれが発生しない対策を打って参ります。

- （1）換気の徹底 ～30分間に1回、室内の空気を外の空気と入れ替えます～
- （2）運動中の人と人の間隔が必ず1メートル以上になる運動器具の配置と店舗レイアウトへ
- （3）インストラクターは常時マスクをし、お客様の体に触れないで運動指導をしています。

また、お客様も店内での会話は控えめにさせていただきます。

*カーブスでは従来から運動中に声を出すプログラムは行っておりません。

2. 店内での感染予防について（標準感染予防策）

1) コーチ（インストラクター）の感染予防について

- ① 毎朝体温を測り、体調管理に配慮し、体調が悪い場合は出勤しない
- ② 出勤時、外出から戻った際の手洗い、手指のアルコール等での消毒、うがいの徹底
- ③ 30分おきに手指を消毒
- ④ マスク着用にて運動サポートを実施
- ⑤ 会員様との接触を伴わない運動サポートの実施

2) クラブ内での感染予防について

- ① アルコール等の消毒液を使用し、午前・午後の営業前に店内の消毒を実施
とくに接触感染のリスクのある場所（ドアノブ、手すり、マシン、パソコンのタッチパネルなど）については、1時間に1回のアルコール等での消毒を徹底
- ② 加湿器等を用いた湿度管理、30分間ごとに10分間の窓・ドアの開放等での換気

3) 会員様にお取り組みいただいていること

- ① ウイルス感染の可能性がある方、体調のすぐれない方には施設のご利用を控えていただく
- ② 来店してすぐの手指の消毒
- ③ 来店時のマスクの着用
- ④ 咳エチケットの遵守
- ⑤ こまめな水の飲用
- ⑥ 運動時のビニール手袋の着用（希望者のみ）

3. 感染による重症化リスクが高い方への対応

厚労省基準をもとに医師と相談し、重症化リスク基準を設定。重症化リスクの高い方向け「新型コロナウイルス特別休会制度」を運用中

<重症化リスク基準>

- 2020年3月末時点で80代以上の方
 - 糖尿病、虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症など）、脳血管疾患（脳梗塞、脳内出血など）、慢性腎疾患、呼吸器疾患のいずれかをお持ちで、なおかつ、その疾患において投薬治療を受けている方
 - 高血圧で以下のいずれかに当てはまる方
 - ・ 上（収縮期）180以上または下（拡張期）110以上の方
 - ・ 医師から処方された薬を飲んでいても上が180以上または下が110以上に度々なる方
 - ・ 医師から血圧のコントロールが不良と診断されている方
 - 免疫力が下がる疾患（膠原病、リウマチなどの自己免疫疾患）をお持ちの方、免疫力を下げる薬剤（ステロイド、免疫抑制剤など）を服用されている方（※）
- ※ご自身の疾患やお薬が該当するかどうか、医師や薬剤師への確認を推奨

4. 免疫力向上について

感染症を発症しない・重症化しないためには「免疫力を高める」ことがとても大切です。免疫力を高めるうえで、運動は非常に重要な役割を担っています。「感染が広がっているこの時期だからこそ、運動をして免疫力を高めたい」「筋トレと有酸素運動が30分でできるカーブスの運動を続けたい」という会員様のお声もたくさんいただいております。その想いに応えるためにも、カーブスは運動ができる場を守って参ります。

3月14日

株式会社カーブスジャパン